

第1回(2002年度)から第13回(2014年度)までの応募校一覧

ご応募いただいた全ての作品が、ビジネスアイデア甲子園の歴史と未来を支えています。

(順不同)

北海道・東北

北海道阿寒高等学校
北海道旭川工業高等学校
北海道旭川農業高等学校
北海道石狩翔陽高等学校
北海道北見商業高等学校
北海道札幌啓北商業高等学校
北海道札幌国際情報高等学校
北海道札幌東商業高等学校
北海道釧路高等学校
北海道千歳高等学校
北海道富川高等学校
北海道奈井江商業高等学校
北海道中標津高等学校
北海道深川東高等学校
北海道富良野緑峰高等学校
北海道紋別高等学校
北海道八雲養護学校
北海道稚内高等学校
北海道留萌千望高等学校
遺愛女子中学校・高等学校(北海道)
札幌北斗高等学校(北海道)
生命館慶祥中学校・高等学校(北海道)
青森県立青森商業高等学校
青森県立弘前商業高等学校
青森県立三沢商業高等学校
岩手県立岩谷堂高等学校
岩手県立北上翔南高等学校
岩手県立北水南高等学校
岩手県立花北青雲高等学校
岩手県立水沢商業高等学校
岩手県立宮古商業高等学校
宮城県石巻高等学校
宮城県一迫商業高等学校
宮城県大河原商業高等学校
宮城県大川高等学校
宮城県鹿島商業高等学校
宮城県工業高等学校
宮城県轟田高等学校
宮城県仙台第二高等学校
気仙沼女子高等学校(宮城県)
東北生活文化大学高等学校(宮城県)
秋田県立大曲高等学校
秋田県立大館国際情報中学校・高等学校
秋田県立西目高等学校
秋田県立能代高等学校
秋田県立矢島高等学校
秋田県立湯沢商工高等学校
秋田県立秋田商業高等学校
山形県立山形明誠高等学校
山形県立酒田光陵高等学校
山形県立庄内総合高等学校
山形県立鶴岡中央高等学校
山形県立村山産業高等学校
山形県立米沢商業高等学校
福島県立安積高等学校
福島県立安積高等学校御館校
福島県立喜多方商業高等学校
福島県立小高商業高等学校
福島県立修明高等学校
福島県立田島高等学校
福島県立福島商業高等学校

関東

茨城県立下妻養護学校
清美学園高等学校・中学校(茨城県)
土浦日本大学中等教育学校(茨城県)
栃木県立宇都宮商業高等学校
栃木県立高根沢高等学校
栃木県立栃木商業高等学校
宇都宮文星女子高等学校(栃木県)
佐野日本大学中等教育学校(栃木県)
文星芸術大学附属高等学校(栃木県)
群馬県立安中総合高等学校
群馬県立伊勢崎商業高等学校
群馬県立勢多農林高等学校
群馬県立嬬恋高等学校
太田市立商業高等学校(群馬県)
共愛学園高等学校(群馬県)
桐生第一高等学校(群馬県)
利根商業高等学校(群馬県)
埼玉県立大宮中央高等学校
埼玉県立越谷総合技術高等学校
埼玉県立秩父工業高等学校
埼玉県立松山女子高等学校
埼玉県立三郷北高等学校
埼玉県立八潮南高等学校
埼玉県立寄居城北高等学校
筑波大学附属坂戸高等学校(埼玉県)
立教新座中学校・高等学校(埼玉県)
早稲田大学本庄高等学校(埼玉県)
千葉県立東金商業高等学校

千葉県立鶴舞桜が丘高等学校
市川中学校・高等学校(千葉県)
東京都立赤坂高等学校
東京都立南大宮商業高等学校
東京都立青梅総合高等学校
東京都立大田桜台高等学校
東京都立豊島総合高等学校
東京都立産業技術高等専門学校
東京都立池田高等学校
東京都立篠崎高等学校
東京都立第五商業高等学校
東京都立第四商業高等学校
東京都立千早高等学校
東京都立一橋高等学校
東京都立麹ヶ丘高等学校
東京都立三宅高等学校
東京都立六郷工科高等学校
東京都立六本木高等学校
東京都立若葉総合高等学校
麻布高等学校(東京都)
静岡県立駿河総合高等学校(東京都)
京北学園山高等学校(東京都)
実践女子学園中学校・高等学校(東京都)
昭和女子大学附属昭和中学校・昭和高等学校(東京都)
女子学院中学校・高等学校(東京都)
女学術大学付属高等学校・中学校(東京都)
成城学園中学校高等学校(東京都)
専修大学附属高等学校(東京都)
セ・パース・インターナショナルスクール
玉川学園高等学校(東京都)
筑波大学附属高等学校(東京都)
田園調布豊業中学高等学校(東京都)
富士学芸大学附属国際中等教育学校(東京都)
静岡北中学校・高等学校(東京都)
静岡雙葉高等学校・中学校(静岡県)
星陵高等学校(静岡県)
知徳高等学校(静岡県)
東海大学付属翔洋高等学校(静岡県)
沼津中央高等学校(静岡県)
愛知県立愛知商業高等学校
愛知県立安城高等学校
愛知県立一宮商業高等学校
愛知県立大山高等学校
愛知県立岡崎商業高等学校
愛知県立岡崎養護学校
愛知県立豊川高等学校
愛知県立大井町高等学校
愛知県立杏和高等学校
愛知県立平塚商業高等学校
愛知県立古野高等学校
愛知県立新城高等学校
愛知県立成章高等学校
愛知県立みどり総合高等学校
愛知県立天白高等学校
愛知県立常陸高等学校
愛知県立豊橋工業高等学校
愛知県立豊橋商業高等学校
愛知県立中川商業高等学校
愛知県立南陽高等学校
愛知県立ひびき養護学校
愛知県立緑丘商業高等学校
愛知県立山岡高等学校
愛知県立三河商業高等学校
愛知県立尾島高等学校
三重県立上野商業高等学校
三重県立名張高等学校
三重県立相可高等学校
三重県立尾島高等学校
三重県立津商高等学校
三重県立志知高等学校
三重県立四日市農芸高等学校
徳風高等学校(三重県)
日生学園第一高等学校(三重県)

信越・北陸・東海

新潟県立国際情報高等学校
新潟県立佐渡総合高等学校
新潟県立新発田商業高等学校
新潟県立一日町総合高等学校
新潟県立新潟商業高等学校
新潟県立新潟中央高等学校
新潟県立新潟高等学校(新潟県)
富山県立石動高等学校
富山県立魚津工業高等学校
富山県立雄山高等学校
富山県立高岡商業高等学校
富山県立富山商業高等学校
富山県立富山北部高等学校
富山県立清川高等学校
富山県立八尾高等学校
石川県立金沢商業高等学校
石川県立金沢北陸高等学校
石川県立小松商業高等学校
石川県立鶴来高等学校(三重県)
石川県立野々市明倫高等学校
金沢大学人間社会等域学校教育
学類附属高等学校(石川県)
滋賀県立奥越明成高等学校
福井県立勝山南高等学校
滋賀県立高志高等学校
福井県立若狭高等学校
福井工業高等専門学校
山梨県立塩山高等学校
山梨県立ひびけ高等学校
長野県塩尻志学館高等学校
長野県須坂商業高等学校
長野県高遠高等学校
長野県野野高等学校
長野県野上志館高等学校
長野県野野商業高等学校
長野県丸子修学院高等学校
松山大学付属第三高等学校(長野県)
松山学園高等学校(長野県)
岐阜県立恵那南高等学校
岐阜県立大垣工業高等学校
岐阜県立大垣養老高等学校
岐阜県立岐阜各務野高等学校

近畿

滋賀県立安曇川高等学校
滋賀県立伊吹高等学校
滋賀県立大津商業高等学校
滋賀県立大津清陵高等学校
滋賀県立国際情報高等学校
滋賀県立湖南商業高等学校
滋賀県立膳所高等学校
滋賀県立長浜北高等学校
滋賀県立彦根翔陽高等学校
滋賀県立日野高等学校
滋賀県立八幡商業高等学校
滋賀県立八日市高等学校
滋賀県立八日市南高等学校
立命館守山中学校・高等学校(滋賀県)
京都府立網野高等学校
京都府立大江山高等学校
京都府立桂高等学校
京都府立木津高等学校
京都府立京都すばる高等学校
京都府立久美共高等学校
京都府立島羽高等学校

京都府立山南高等学校
京都府立山城高等学校
京都府立豊中高等学校
京都府立須知高等学校
京都市立西京高等学校
京都市立伏見工業高等学校
京都教育大学附属高等学校(京都府)
京都明星高等学校(京都府)
京都明徳高等学校(京都府)
長尾高等学校(京都府)
立命館中学校・高等学校(京都府)
立命館宇治中学校・高等学校(京都府)
大阪府立国芸高等学校
大阪府立大冠高等学校
大阪府立貝塚高等学校
大阪府立勝山高等学校
大阪府立真西高等学校
大阪府立かわち野高等学校
大阪府立柴島高等学校
大阪府立金剛高等学校
大阪府立住吉高等学校
大阪府立登美丘高等学校
大阪府立藤井寺工科高等学校
大阪府立布施北高等学校
大阪府立松原高等学校
大阪府立八尾北高等学校
大阪府立泉工業高等学校
大阪市立市川商業高等学校
大阪市立扇町総合高等学校
大阪府立大正高等学校(大阪府)
大阪府立吹くよこの花高等学校
大阪府立中央高等学校
大阪市立観音商業高等学校
大阪市立天王寺商業高等学校
大阪市立西高等学校(静岡県)
大阪市立東商業高等学校
大阪市立淀商高等学校
堺和田市立産業高等学校(大阪府)
堺市立工業高等学校(大阪府)
堺市立増高高等学校(大阪府)
大阪府立日新高等学校(大阪府)
大阪教育大学附属高等学校平野校舎(大阪府)
大阪学芸中等教育学校(大阪府)
追手門学院高等学校(大阪府)
追手門学院大手前中・高等学校(大阪府)
大阪国際大田中学校・高等学校(大阪府)
大阪産業大学附属中学校・高等学校(大阪府)
大阪商業大学高等学校(大阪府)
大阪産業大学附属高等学校(大阪府)
大阪女子短期大学高等学校(大阪府)
近畿大学附属高等学校(大阪府)
好文学園女子高等学校(大阪府)
樟高高等学校(大阪府)
清風高等学校(大阪府)
千里国際学園中等部、高等部(大阪府)
同志社普里中学校・高等学校(大阪府)
八洲学園高等学校(大阪府)
兵庫県立芦屋国際中等教育学校
兵庫県立日崎高等学校
兵庫県立有馬高等学校
兵庫県立淡路高等学校
兵庫県立伊川谷高等学校
兵庫県立上野ヶ原特別支援学校
兵庫県立小野高等学校
兵庫県立小野工業高等学校
兵庫県立神戸商業高等学校
兵庫県立国際高等学校
兵庫県立住用高等学校
兵庫県立徳山産業高等学校
兵庫県立三田商業高等学校
兵庫県立松陽高等学校
兵庫県立志知高等学校
兵庫県立洲本実業高等学校
兵庫県立豊岡総合高等学校
兵庫県立長田高等学校
兵庫県立徳山商業高等学校
兵庫県立鳴尾高等学校
兵庫県播磨高等学校
兵庫県立西宮高等学校
兵庫県立水上高等学校
兵庫県立姫路工業高等学校
兵庫県立姫路商業高等学校
兵庫県立三木高等学校
兵庫県立和田山高等学校
明石市立明石商業高等学校(兵庫県)
尼崎市立尼崎高等学校(兵庫県)
尼崎市立尼崎産業高等学校(兵庫県)
伊丹市立伊丹高等学校(兵庫県)
神戸市立科学技術高等学校(兵庫県)
神戸市立神港高等学校(兵庫県)
神戸市立須磨高等学校(兵庫県)
神戸市立兵庫商業高等学校(兵庫県)
神戸市立麻原高等学校(兵庫県)
神戸市立大甲アイン工業高等学校(兵庫県)
明石工業高等専門学校(兵庫県)
関西学院高等部(兵庫県)
神戸大学附属中等教育学校(兵庫県)
神戸星城高等学校(兵庫県)

中国

鳥取県立倉吉総合産業高等学校
鳥取県立鳥取商業高等学校
鳥取県立鳥取養護学校
鳥取県立米子工業高等学校
鳥根県立隠岐高等学校
鳥根県立隠岐島前高等学校
鳥根県立津摩高等学校
鳥根県立浜田商業高等学校
鳥根県立松江商業高等学校
岡山県立見山商業高等学校
岡山市立岡山後援中学校・高等学校
岡山県立岡山東商業高等学校
岡山県立岡山南高等学校
岡山県立笠岡商業高等学校
岡山県立勝岡高等学校
岡山県立久世高等学校
岡山県立倉敷商業高等学校
岡山県立倉敷鷺羽高等学校
岡山県立琴浦高等学校
岡山県立瀬戸南高等学校
岡山県立高梁高等学校
岡山県立高梁城南高等学校
岡山県立広島商業高等学校
岡山県立津山商業高等学校
岡山県立新見高等学校
岡山県立林野高等学校
岡山県立矢掛高等学校
岡山県立和気岡谷高等学校
岡山県井原市立高等学校
高梁市立山崎高等学校(岡山県)
玉野市立玉野商業高等学校(岡山県)
岡山龍谷高等学校(岡山県)
吉備高原学園高等学校(岡山県)
広島県立油木高等学校
広島県立大崎海星高等学校
広島県立尾道商業高等学校
広島県立興南商業高等学校
広島県立三津田高等学校
広島県立宮原高等学校
広島県立高陽商業高等学校
広島県立原美商業高等学校
広島県立世羅高等学校
広島県立総合技術高等学校
広島県立尹手高等学校
広島県立豊田高等学校
広島県立広島観音高等学校
広島県立広島商業高等学校
広島県立広島実業高等学校
広島県立福山商業高等学校
広島県立水永高等学校
広島県立三次高等学校
広島県立三次青陵高等学校
広島市立広島工業高等学校
ノートルダム清心中・高等学校(広島県)
広島学院中・高等学校(広島県)
安田女子高等学校(広島県)
山口県立岩国商業高等学校
山口県立青嶺高等学校
山口県立徳山商工高等学校
山口県立萩商工高等学校
山口県立防府商業高等学校
下関市立下関商業高等学校(山口県)
梅光女学院高等学校・中学校(山口県)

四国

徳島県立鴨島商業高等学校
徳島県立小松島西高等学校
徳島県立比高高等学校
徳島県立美馬商業高等学校
徳島県立吉野川高等学校(徳島県)
徳島文理中学校・高等学校(徳島県)
香川県立笠田高等学校
香川県立坂出商業高等学校
香川県立高松商業高等学校
英明高等学校(香川県)
愛媛県立宇和島高等学校
愛媛県立宇和特別立理学校
愛媛県立大洲高等学校
愛媛県立大洲商業高等学校
愛媛県立新居浜商業高等学校
愛媛県立新居浜南高等学校
愛媛県立北条高等学校
愛媛県立松山北高等学校中島分校
愛媛県立松山商業高等学校
愛媛県立三崎高等学校

愛媛県立八幡浜高等学校
愛媛県立月形高等学校
愛媛大学農学部附属農業高等学校(愛媛県)
愛光中学校・高等学校(愛媛県)
清美高等学校(愛媛県)
新居浜工業高等専門学校
松山東雲中・高等学校(愛媛県)
高知県立窪川高等学校
高知県立高知農業高等学校
高知工業高等専門学校(高知県)
高知中央高等学校(高知県)

九州・沖縄

福岡県立宇美商業高等学校
福岡県立小倉工業高等学校
福岡県立折尾高等学校
福岡県立筑豊高等学校
福岡県立若松商業高等学校
九州産業大学付属九州高等学校(福岡県)
九州産業大学付属九州高等学校(福岡県)
博多女子高等学校(福岡県)
福岡雙葉高等学校(福岡県)
美萩野女子高等学校(福岡県)
佐賀県立有田工業高等学校
佐賀県立津屋高等学校
佐賀県立鹿島実業高等学校
佐賀県立佐賀実業高等学校
長崎県立諫南商業高等学校
長崎県立佐世保商業高等学校
長崎県立佐世保中央高等学校
長崎県立佐世保西高等学校
長崎県立佐世保南高等学校
長崎県立清峰高等学校
長崎県立長崎商業高等学校
熊本県立阿蘇中央高等学校
熊本県立天草高等学校
熊本県立牛深高等学校
熊本県立小国高等学校
熊本県立鹿本高等学校
熊本県立球磨商業高等学校
熊本県立熊本商業高等学校
熊本県立熊本商業高等学校
熊本県立多良木高等学校
熊本県立御船高等学校
熊本県立八代工業高等学校(熊本県)
大分県立宇佐実業科学高等学校
大分県立臼杵商業高等学校
大分県立五ヶ瀬中等教育学校
大分県立佐伯南高等学校
大分県立津浦商業高等学校
大分県立津浦高等学校
大分県立日田三陽高等学校
別府清部高等学校(大分県)
宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校
宮崎県立西原商業高等学校
宮崎県立佐土原高等学校
宮崎県立日向徳徳高等学校
宮崎県立延岡商業高等学校
宮崎県立延岡星雲高等学校
宮崎県立都城市商業高等学校
宮崎県立宮崎商業高等学校
宮崎第一高等学校(宮崎県)
鹿児島県立鶴翔高等学校
鹿児島県立明桜高等学校
霧島市立国分中央高等学校(鹿児島県)
沖縄県立伊波高等学校
沖縄県立小嶺高等学校
沖縄県立具志川高等学校
沖縄県立向陽高等学校
沖縄県立中部商業高等学校
沖縄県立南部商業高等学校
沖縄県立八重山商工高等学校
沖縄尚学高等学校・附属中学校(沖縄県)

九州・沖縄

福岡県立宇美商業高等学校
福岡県立小倉工業高等学校
福岡県立折尾高等学校
福岡県立筑豊高等学校
福岡県立若松商業高等学校
九州産業大学付属九州高等学校(福岡県)
九州産業大学付属九州高等学校(福岡県)
博多女子高等学校(福岡県)
福岡雙葉高等学校(福岡県)
美萩野女子高等学校(福岡県)
佐賀県立有田工業高等学校
佐賀県立津屋高等学校
佐賀県立鹿島実業高等学校
佐賀県立佐賀実業高等学校
長崎県立諫南商業高等学校
長崎県立佐世保商業高等学校
長崎県立佐世保中央高等学校
長崎県立佐世保西高等学校
長崎県立佐世保南高等学校
長崎県立清峰高等学校
長崎県立長崎商業高等学校
熊本県立阿蘇中央高等学校
熊本県立天草高等学校
熊本県立牛深高等学校
熊本県立小国高等学校
熊本県立鹿本高等学校
熊本県立球磨商業高等学校
熊本県立熊本商業高等学校
熊本県立熊本商業高等学校
熊本県立多良木高等学校
熊本県立御船高等学校
熊本県立八代工業高等学校(熊本県)
大分県立宇佐実業科学高等学校
大分県立臼杵商業高等学校
大分県立五ヶ瀬中等教育学校
大分県立佐伯南高等学校
大分県立津浦商業高等学校
大分県立津浦高等学校
大分県立日田三陽高等学校
別府清部高等学校(大分県)
宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校
宮崎県立西原商業高等学校
宮崎県立佐土原高等学校
宮崎県立日向徳徳高等学校
宮崎県立延岡商業高等学校
宮崎県立延岡星雲高等学校
宮崎県立都城市商業高等学校
宮崎県立宮崎商業高等学校
宮崎第一高等学校(宮崎県)
鹿児島県立鶴翔高等学校
鹿児島県立明桜高等学校
霧島市立国分中央高等学校(鹿児島県)
沖縄県立伊波高等学校
沖縄県立小嶺高等学校
沖縄県立具志川高等学校
沖縄県立向陽高等学校
沖縄県立中部商業高等学校
沖縄県立南部商業高等学校
沖縄県立八重山商工高等学校
沖縄尚学高等学校・附属中学校(沖縄県)

第13回全国高等学校 ビジネスアイデア甲子園

2014年度 事業記録

湧き出るアイデアで社会を楽しく！
見つけよう!! その一歩から新たな自分を



※学校名は応募当時のものです

■応募数の推移

回数	応募作品数	学校数
第1回	1,597件	22校
第2回	1,296件	40校
第3回	2,398件	58校
第4回	3,775件	91校
第5回	3,309件	93校
第6回	4,374件	113校
第7回	4,762件	120校
第8回	5,832件	138校
第9回	5,702件	140校
第10回	6,604件	158校
第11回	7,294件	184校
第12回	6,189件	160校
第13回	8,109件	176校
合計	60,241件	1,493校

第13回全国高等学校 **ビジネスアイデア甲子園** 受賞作品紹介

第13回を迎えた今年度は、全国176校から創設以来最高となる8,109点ものアイデアが寄せられました。2014年12月13日に本学で開催した第3次(最終)審査では、グランプリ1件、準グランプリ2件、審査員特別賞5件が選出され、学校賞20校の皆さんと共に表彰式を執り行いました。恒例のゲスト審査員による記念講演では、ハウス食品株式会社 宮奥部長から同社の代表的ヒット商品を事例に商品づくりの面白さについてご講演いただきました。また表彰式後に開催した交流会では、株式会社いわさきのご協力を得て食品サンプルづくり体験を通じて、全国から集まった受賞高校生の交流の場にもなり、意義深いものとなりました。



★ グランプリ ★

東京都立六郷工科高等学校 3年
佐藤 光さん
受賞作品タイトル
『**「Acle」粒状・除菌ハンドクリーナー**』

室内や屋外など、どんな場所でも、いつでも素早く手を清潔にできるカプセルタイプのハンドクリーナー。粒状のカプセルにしたクリーナーを必要分だけ取り出し、手のひらで押しつぶして全体にもみ込む。ハンカチや水も不要で、簡単に除菌できる。カプセルは、手の熱と軽い圧迫で破裂する硬さに工夫されている。ジェルタイプだと手がベタベタする。また、こぼしてしまうと服や鞆を汚す可能性があった。息清涼カプセル商品などには、粒状のものがある。ハンドクリーナーでできないかと思ったのが発案のきっかけ。商品名は「I can clean it」から考えた造語。カプセルは、詰め替えができて、香りも複数種類を用意するなどのアイデアも盛り込まれている。また手洗いが習慣づけられる点も効果の一つに挙げている。

★ 準グランプリ ★

広尾学園中学校・高等学校 1年
真鍋 光希さん
受賞作品タイトル
『**「自転車の新しい錠前**』

普通の鍵だと、壊されると自転車を盗まれてしまう。また自転車の盗難は社会的な問題で、自分も盗まれた経験があり、悔しい思いをしたという。「だったら、逆の発想をしてみよう」と思い立ったのが「Lockしない鍵」。ペダルが付いている前方のギアと、後ろのタイヤに接するギアとの間に隙間を作り、双方の間にかみ合うギア状の鍵を差し込むと、初めて車輪が回転する仕組みだ。錠前が、自転車を「動かす鍵」というユニークな発想の商品。

左から
小出 和輝さん
小瀬木 柊一郎さん
星野 武朗さん

愛知県立豊橋工業高等学校 3年 グループ名:橋工idea man's
代表者:小出 和輝さん、小瀬木 柊一郎さん
星野 武朗さん

受賞作品タイトル 『**「風で飛ばない紙コップ**』
『**「フンバルンバ!**』
(飛ばないシリーズ第二弾!!)

前回、先輩たちが応募した「BBQ(バーベキュー)を便利にするアイデア」として「風に飛ばされにくい皿『エアロディッシュ』」がグランプリに選ばれた。だが、紙コップは残念ながら選外。「先輩たちの思いを引き継ごう」と改良型を作製した。コップには高さがあるため、底に重りを装着。少しだけ底から露出させて着色し、誰のコップかの識別を可能にした。さらに、重りを磁石にして、取り外した際には、冷蔵庫などに張り付けるマグネットとして使えるようにした。重りの形をキャラクター化すれば「お土産としても売れる」と夢が膨らむ。

★ 審査員特別賞 ★

北海道富良野緑峰高等学校 2年
グループ名:短パンこぞう
代表者:相澤 拓弥さん、海馬澤 永さん
受賞作品タイトル
『**「3R rice seasoning**』

食事の残り物を乾燥させた後、ミキサーにかけて「ふりかけ」を作る商品のアイデア。ごはんのお供を自宅で自由な食材で作ることができる楽しさと同時に、エコライフや食育など理解するきっかけにもなる。

大阪府立八尾北高等学校 1年
喜多 光瑠さん
受賞作品タイトル
『**「代わりに話すインターホン**』

自分の代わりにインターホンが訪問者に対応してくれる商品。既存のインターホンにあるモニターと録画機能に、メッセージ機能を追加。訪問者にあわせてボタンを押すと、丁寧な録音メッセージが流れる。悪質なセールスなどの対応とその煩わしさから解放される。

大阪商業大学高等学校 2年
西田 賢司さん
受賞作品タイトル
『**「ファストフード店の**』
『**「ドリンクのフタのアイデア**』

アルバイト先で、ミルクを開ける母親の横で小さな子どもがコーヒーをこぼしてしまうというアクシデントを見たことをきっかけに発案。ファストフード店などの蓋付きカップコーヒーの蓋にミルクとシロップを内蔵、簡単に注入できることを目指した商品アイデア。

大阪府立貝塚高等学校 3年
グループ名:コロコロし隊
代表者:北村 日向子さん
伊佐治 央子さん
受賞作品タイトル
『**「ふせんコロコロ**』

掃除用具の粘着クリーナー「コロコロ」は掃除後の粘着テープがめくりにくい、汚れた面を触りたくない、うまく剥がせないという問題の解決に取り組んだ。粘着シートを文房具の付箋のように1枚ずつめくれるようにし、手が汚れることなく簡単に粘着シートをめくれるように工夫した。

岡山県立岡山東商業高等学校 3年
物部 祐季さん
受賞作品タイトル
『**「割り箸用**』
『**「バリアフリー箸クリップ**』

割り箸に装着すると持ちやすくなるサポートクリップで、外出先での食事にも便利。祖母の介護をする母の姿を見て思いついたアイデアで、介護者とサポート者の双方への思いやりが感じられる。



交流会の様子

プレゼンテーションの様子

★ 学校賞 ★

※都道府県順

- 広尾学園中学校・高等学校(東京都)
- 大阪市立大阪ビジネスフロンティア高等学校
- 埼玉県立八潮南高等学校
- 大阪商業大学高等学校
- 静岡県立伊東商業高等学校
- 好文学園女子高等学校(大阪府)
- 愛知県立愛知商業高等学校
- 岡山県立岡山東商業高等学校
- 愛知県立一宮商業高等学校
- 岡山県立岡山南高等学校
- 愛知県立春日井商業高等学校
- 岡山県立倉敷商業高等学校
- 愛知県立緑丘商業高等学校
- 岡山県立広島皆実高等学校
- 滋賀県立大津商業高等学校
- 九州産業大学付属九州高等学校(福岡県)
- 大阪府立貝塚高等学校
- 九州産業大学付属九州高等学校(福岡県)
- 大阪府立登美丘高等学校
- 別府溝部学園高等学校(大分県)
- 大阪府立扇町総合高等学校

記念講演



ハウス食品株式会社
事業戦略本部
食品事業1部長
宮奥 美行氏

講演タイトル
『**商品づくりの面白さ**』
『**～バーモントカレーを事例に～**』

明治時代、カレーは憧れの食べ物で、洋食の定番だった。カレーが普及したのは、さまざまな説があるが、現在では、地域性を持つようになり、街づくりに生かしているところも多い。商品づくりの面白さは「人」「モノ」「コト」全てに「興味を持つ」ことが原点にある。1963年に発売した「バーモントカレー」はリンゴやハチミツを加えて、マイルドでとろりとした若い女性や子ども向き。従来のカレーの常識

を覆したコンセプトで開発した。2006年には「北海道ホワイトカレー」を発売した。従来のカレーの概念とは違っていたが、スーパーで夫婦が「白ごはん食べる」「黄色のターメリックライスで食べる」と言い合っている場面に出くわし「家庭の中で商品が話題になる」という点で、大きな意味があったと考えている。一つの製品を市場に出すには、開発研究、マーケティング、品質保証、お客様調査、生

産工場など、さまざまな専門セクションが関わる。自分の考えを社内外の人に理解してもらい、ファンになっていただく。商品作りは、この繰り返し。興味の対象は変化・連鎖していく。いろんなことにチャレンジしてほしい。

審査講評



審査委員長
大阪商業大学経済学部
柴田 孝准教授

8件のプレゼンテーションは、素晴らしい発表だった。レベルが高く、準備や練習、方法や工夫に敬意を表する。共通していたのは「身近な困難」「少しの優しさ」というキーワードだったと感じている。グランプリは「こういうものがあれば助かる」と思わせる。準グランプリの2件は、逆の発想の秀逸さ、先輩のアイデアをさらに工夫する、などの点に感心した。他の5件も高い評価だった。気になったのは、よく似た製品が既に市場に出ているケースがあった点。より独自性を出すため、事前のリサーチにも、これまで以上に力を注いでほしい。

全国高等学校ビジネスアイデア甲子園 特別企画 座談会「考える楽しみ」を語る

世の中を楽しくさせる商品やサービス、ビジネスモデルなどを高校生の視点から提案する「全国高等学校ビジネスアイデア甲子園」第13回大会の最終審査・表彰式を前に座談会を開催しました。

出席者は「第12回全国高等学校ビジネスアイデア甲子園」でグランプリを受賞したグループの代表者と指導教諭、本学が実学教育の一環として「ビジネスアイデア甲子園」をレベルアップした形で学内開催している「第11回大商大ビジネス・アイデアコンテスト」で東大阪商工会議所会頭賞受賞者とその商品化をバックアップした企業人の4名に集まってもらい、谷岡一郎学長とともにビジネスアイデアを考える楽しみや意味について語り合いました。



大阪商業大学梅田サテライトオフィス「CURIO-CITY」
(グランフロント大阪タワーA)



日常の疑問、不満をきっかけにどんどん発信、アドバイスが力

学長:早速ですが、田代君の作品「マグネット反射ワッペン」はいつ、どのような形で考えつきましたか？

田代:去年の5月ごろのことですが、ビジネス・アイデアコンテストにどのような作品を応募しようかと考えていた時に、自動車免許証の更新講習があって「高齢者の事故が多発しているの、気をつけてほしい」という話を聞いたんです。その時「何とか事故を防げないものかなあ」と考えたのがきっかけです。その後、コンテストの1次審査を通過し、ブラッシュアップ講座に原専務が講師として来られていたので、いろいろと相談しました。

学長:野沢君の、風に飛ばされにくい皿「エアロディッシュ」の場合はどうですか？

野沢:はい、私は自分の体験からなんですけど、普段からバーベキューをする時、お皿が風で飛んでしまうのに困っていたので「みんなも困っているはず」「何とかならないかな」と思いました。

学長:でも、困るのはみんな一緒でも「じゃあ解決策を」とは、なかなかならないですよ。

野沢:夏休みで、みんな集まっていたので「アイデアを出し合えばできるんじゃないか」と考えました。ちょうど、アイデア商品のことを考えていた時期でもありました。

学長:小久保先生にはかなり相談しましたか？本番のプレゼンテーション自体も、とても素晴らしかったと印象に残っています。

小久保:いつもならパワーポイントを使ったスライド形式の発表が多いのですが、風で飛んでしまうという「動き」があるのだから、実験段階も含めて、今回は動画でやってみようか、というアドバイスはしました。

学長:テレビ番組で放送されてからは、話題になったのでは？アウトドアの盛んなアメリカでも需要が多いのではないかなと思いますね。

野沢:評判はよかったですし、商品のことをよく知ってもらうことができました。ただ、まだ生産量が少ないので、価格を低く抑えることが難しいという問題があります。来年には、生産量も増えるのでコストダウンが可能になると思います。そうするともっと買ってもらえるだろう、と期待しています。

学長:原さんは、田代君のアイデアにかなり、ダメ出しをしましたか？

原:まず「可能性はあるな」と感じましたね。後は、どうアレンジしたらいいのか。私が全部考えてしまっただけではいけないので、田代君とは計11回、打ち合わせをしました。

学長:小久保先生は、いかがですか？

小久保:学校では、班別になってグループワークで授業を進めています。生徒たちのアイデアをそのまま形にしました。基本的なイメージは変わっていません。

学長:商品化するとすると、コストも考えなければなりませんね。

原:打ち合わせを重ねてアイデアを突き詰めていくと、自動的に商品化へ導かれます。当社では年間40~50件の新商品を出しているのですが、その都度、あらゆる課題をクリアして、ここまでやってきました。ただし、値段の壁はデザインの壁である、ということは確かに言えると思います。

学長:田代君や野沢君は、どのような時にアイデアが浮かんできますか？

田代:私は日常的な出来事の中からアイデアが出てきます。考え込んでしまうとダメです。不満に思った時に、その不満を解消できないか、という感じでしょうか。答えを探すと、まず見つかりません。

野沢:私も日常生活の中で、アイデアが浮かんできます。それと、自分の考え方を周りの人に聞いてもらいます。

学長:私が学生によく言うのは「考える癖をつけていない人は、アイデアを持っていても、チャンスを見逃してしまう」ということです。体験の中で不便に思ったことがあったら、メモを取る。そして実現・発表につなげていく。考える癖をつけるため、1日に1時間は携帯電話やスマートフォンの電源をOFFにする。風景を見てもいいし、電車の中を観察してもいい。それを繰り返すことでチャンスをもにできるんです。

原:私たちの会社は99カ所に「どうかな」と疑問符がついても、1カ所に魅力がある、あるいは光るところのある商品を追いかけていく方針を持っています。年間何百件というアイデアの持ち込みがあり、それぞれが可能性を秘めています。

小久保:授業では、考える力を伝える力につなげるように訓練しています。もちろん授業なので一定の強制力があって、私は「1週

間に一つはアイデアを提案しなさい」と指導しています。

原:アイデアというものは、生徒たちは実は既に持っていると思うんです。つまり可能性を持っている。恥ずかしがるのではなく、みんながいる前でそのアイデアを発表する。そうした試みが、次世代の田代君たちを生んでいくはずなんです。

野沢:私もアウトプットしていく場が重要だと考えています。そうするとさまざまな視点からのアドバイスがもらえます。

田代:私は3年間、大学ではさぼってばかりでしたが、受賞を機に「頑張れば、その分成長できる」と考えられるようになりました。今後もどんどん成長していくことができていると思っています。

学長:若い時の失敗は、何度したっていいんです。失敗の重なりが、いい顔をつくると私は考えています。逆に1年間、失敗がなかった人には「チャレンジが足りないよ」と言いたいですね。今はやっているNHKの連続テレビ小説「マッサン」ではないですが「やってみなはれ」の精神が大事です。人はいくらでも変わっていくことができます。変わる努力をしましょう。そのきっかけが、全国高等学校ビジネスアイデア甲子園であったり、大商大ビジネス・アイデアコンテストであったりしたら、これほど幸せなことはありません。



田代さんをはじめとする、大商大ビジネス・アイデアコンテスト入賞者で構成する学生運営委員会メンバー。学生自身の経験を活かし、高校生を対象とした「ビジネスアイデア甲子園」の運営に携わり、貴重な経験を通して自分自身の成長と団結力を深める機会となっています。

商品化の取り組み紹介

「第12回全国高等学校 ビジネスアイデア甲子園」 グランプリ 受賞作品

BBQをより楽しむアイデアとして、
BBQで紙皿が風に飛ばされにくい皿を考案した
「豊橋工業課題研究班3」のメンバーの
アイデアが商品化!!

「BBQを便利にするアイデア」が、『エアロディッシュ』と名付けられ商品として2014年8月に東海地域で販売されました。商品化には豊橋市の支援要請により、産学官共同研究や地域産業支援のための事業を行う株式会社サイエンス・クリエイトと、食品包装資材などの総合加工と販売を行う大三紙業株式会社がサポート。地元の支援をうけて、高校生のアイデアが商品として社会に飛び立ちました。



エアロディッシュ



「豊橋工業課題研究班3」メンバー

「第11回大商大ビジネス・ アイデアコンテスト」 課題部門 入賞作品

車のライトなどの光が当たることで、自分の存在を
知らせる高輝度反射ワッペンを考案した
大阪商業大学 田代翔太さんのアイデアが商品化!!

「第11回大商大ビジネス・アイデアコンテスト」で東大阪商工会議所会頭賞を受賞した学生のアイデアが商品として実現しました。

本コンテストの課題提供企業である旭電機化成株式会社からの課題「お年寄りの方の暮らしが楽で安全になる商品のアイデア」に対するアイデアから『マグネット反射ワッペン』とネーミングされたオシャレな交通安全対策商品が誕生。2014年7月、インターネット通販で販売を開始しました。



マグネット反射ワッペン

旭電機化成株式会社

自社製品開発に企画提案制度を導入され、自社はもちろんのこと、一般の方からのアイデアも商品化されています。

プロフィール

大阪商業大学
たにおか いちろう
谷岡 一郎学長

主な著書に「ツキの法則」(PHP新書)や「データはウソをつく」(筑摩書房)など。

愛知県立
豊橋工業高校卒業生
のざわ しょうた
野沢 祥太さん

仲間4人とともに応募した「第12回全国高等学校ビジネスアイデア甲子園」でグランプリを受賞。現在、会社員。

愛知県立
豊橋工業高校教諭
工務主任
こくほ としや
小久保 寿也さん

模型部の顧問も務める。同校は1944年に開校。卒業生は2万人を超える。

大阪商業大学
経済学部経済学科4年
たしろ しょうた
田代 翔太さん

「第11回大商大ビジネス・アイデアコンテスト」で東大阪商工会議所会頭賞、10月に開催された今回のコンテストでは学長賞を受賞。

旭電機化成株式会社
専務取締役
はら もりお
原 守男さん

会社は1950年設立。SMILE KIDSマークをキャラクターに、自社オリジナル商品の開発に取り組む。

第1回(2002年度)～第12回(2013年度)入賞作品一覧

ご応募いただいた全ての作品が、ビジネスアイディア甲子園の歴史と未来を支えています。

2002年度入賞作品

グランプリ(1作品)

■大島 知香さん(京都府立大江高等学校 3年)
「鬼温計」
大江町は「鬼伝説」で有名な町で、大江高校ではこれまでも授業の一環として鬼グッズのアイディア開発に取り組んできた。「鬼温計」は、体温計の棒の上にかわいい鬼の顔がついていて、体温を計る前は青鬼、平熱だと薄いピンク色、高熱の時は真っ赤な赤鬼になるという体温計。

準グランプリ(3作品)

■小箇 かつみさん 他4名(大阪府立金剛高等学校 3年)
「切符のウラは何じゃな?」
■山本 修子さん(京都府立商業高等学校 2年)
「案内情報端末」
■森 頼子さん(滋賀県立八幡商業高等学校 3年)
「Moviegoers」

審査員特別賞(9作品)

■根本 真紀さん(京都府立商業高等学校 3年)
「新しいクレヨン「クレミツ」」
■追田 涉子さん(京都府立大江高等学校 3年)
「計算スルー」
■太田 夏海さん(京都府立南丹高等学校)
「インスタントカメラ「写(しゃ)べるんデス」」
■阪本 樹理さん(奈良県立北和女子高等学校 3年)
「世界でたったひとつ 私だけのオリジナルメカ 略してオリメカ」
■北戸 幸恵さん 他3人(大阪府立金剛高等学校 3年)
「いつでもどこでも・便利な着せかえコキコギ充電器」
■宮崎 綾さん 他5人(大阪府立金剛高等学校 3年)
「安心 もうマリリンモンローにはならない」
■藤田 大吾さん(京都市立伏見工業高等学校 3年)
「サブリメントバー」
■南 良子さん(滋賀県立大津商業高等学校 3年)
「ばよボーチ」
■本郷 真美さん(大阪市立扇町総合高等学校 1年)
「収納プランナー&スタッフ」

第2回(2003年度)入賞作品

グランプリ(1作品)

■深井 範子さん(滋賀県立八幡商業高等学校 3年)
「ベランダでプチ農園 -自宅で採ろうフレッシュ野菜-」
このアイディアは、毎月、収穫期1～2週間前の野菜をプランターごと宅配するもので、水をやったりして野菜の世話を楽しむとともに、食べ頃になったら新鮮な野菜を必要だけ取って食べることができる。残りの土やプランターは次の配達の際に、業者が持ち帰ってくれるという、ちょっとわがままな現代の消費者ニーズをうまくとらえたサービス。

準グランプリ(3作品)

■長谷川 里奈さん・福岡 里乃さん
(岡山県立岡山商業高等学校 1年)
「あたり付き牛乳パック計画 -小さなことからコツコツ!-」
■宮本 優さん・井上 智美さん・古野 峰彦さん・山本 紗和子さん
グループ名:おにぎりフォース
(京都府立京都すばる高等学校 3年)
「ちぎって捨てる～おにぎり4(フォー)」
■時岡 洋平さん・佐野 雅哉さん・安黒 裕樹さん・大東 啓太さん
グループ名:A・S・T・O(神戸市立神港高等学校 3年)
「次世代型配達システム」

審査員特別賞(8作品)

■範 正枝さん(愛知県立一宮商業高等学校 3年)
「環境&節電冷蔵庫」
■菊永 加奈さん(岡山県立笠岡商業高等学校 1年)
「ロケット水彩筆ペン」
■山内 朋美さん(京都府立大江高等学校 3年)
「もったいないんジャー」
■杉山 彰将さん・酒谷 佑一さん・笹田 美香さん・中島 優香さん
グループ名:チャリでゴーゴゴー!
(京都府立京都すばる高等学校 3年)
「空気満輪(くうきまんりん)」
■野口 裕太さん(京都府立南丹高等学校 3年)
「金額調整型自動販売機(飲みたいんや!)」
■林 桃子さん(京都府立南丹高等学校 3年)
「チョコレート新商品開発「舞妓ちょこれいど」」
■太田 友紀子さん(高知県立窪川高等学校 3年)
「歯科医院でリラックスをもちたす顔カバーを添けるサービス」

第3回(2004年度)入賞作品

グランプリ(1作品)

■坂田 美幸さん(長崎県立宇久高等学校 3年)
「音声つき」思い出いっぱい「昔ながらアルバム」
写真の横に音声録音ができる部分のあるアルバム。近年、カメラ付携帯電話やデジタルカメラが普及し、手軽に写真が楽しめるようになり、写真整理のノウハウ、テクニックが注目されている。様々なコメントを音声で簡単に記録することで、当時の思い出がより鮮やかによみがえるというアイデア。従来にない新しい写真整理の方法であるという斬新さ、年齢を問わず簡単な操作性、高い実現可能性という点が評価された。

準グランプリ(3作品)

■黒崎 悠太さん(岡山県立岡山商業高等学校 1年)
「開店援助サービス」
■中野 綾子さん(神戸市立六甲アイランド高等学校 3年)
「ハンコンリンクコピー」
■松本 美雪さん、山中 文子さん
グループ名:松山屋・MATUYAMAYA-
(京都府立京都すばる高等学校 3年)
「Roly-Poly(ローリー・ポーリー)」

審査員特別賞(10作品)

■石津 雅美さん(滋賀県立大津商業高等学校 3年)
「みるみるミルク」
■伊藤 春作さん(大阪市立天王寺商業高等学校 3年)
「災害物資保険」
■扇谷 望さん(大阪府立金剛高等学校 3年)
「行きたい場所を入力するとそこまでの切符を販売するだけでなく、その地域の名所や観光ルートまで案内してくれ、施設のチケットも販売してくれる券売機。」
■北岡 絵里香さん(大阪市立市岡商業高等学校 3年)
「見たい!聞きたい!返したい!」
■木村 望希さん(山口県立長府高等学校 2年)
「見えラップ」
■瀬浪 麻衣さん(岡山県立岡山商業高等学校 1年)
「カラオケライブ」
■田崎 恵莉さん(国立京都教育大学附属高等学校 1年)
「相手に喜んでもらえるプレゼントが贈れるアイディア」
■原田 夏子さん(戸板女子高等学校 1年)
「楽カギ★」
■舛田 周さん
グループ名:MD戦隊アベンジャーズ
(大阪市立扇町総合高等学校 2年)
「pen's memory」
■本山 末由希さん(山口県立長府高等学校 2年)
「バス+スロープでバスロープ」

第4回(2005年度)入賞作品

ニュービジネス賞 グランプリ(1作品)

■尼田 聖朗さん(同志社香里高等学校 3年)
「お薬手帳 ～GooDrug(グッドラック)～」
病院で受け取る薬に関する情報を、電子手帳形式の端末機器にインプットしていくというアイディア。薬の説明書は病院にいくたびに増え管理に困るほか、紛失や高齢者には読みづらいといった問題を有している。本企画は、このような「不便・不満」に応える情報化社会ならではのものである。

準グランプリ(2作品)

■窪田 理沙さん(田園調布雙葉中学高等学校 3年)
「21世紀型高性能ナビゲーション付き車椅子」
■西川 葵さん(山口県立大嶺高等学校 2年)
「モバイル冷蔵庫」

審査員特別賞(10作品)

■杉原 さやかさん(代表) グループ名:GO☆HAN
(京都府立京都すばる高等学校 2年)
「ピタッくん」
■醍醐 航さん(成城学園中学校高等学校 3年)
「デリバリービス(デリビス)」
■田原 裕資さん(清風高等学校 2年)
「ファッションストリート」
■古田 みず穂さん(京都教育大学附属高等学校 2年)
「知りた!!自分に似合う服」
■村山 直樹さん(大阪市立天王寺商業高等学校 3年)
「今日の1枚」
■門出 祐介さん(滋賀県立八幡商業高等学校 3年)
「おかんをアウトソーシング ～健康と人の暖かさ～」

第5回(2006年度)入賞作品

ニュービジネス賞 グランプリ(1作品)

■土野 麻衣子さん(田園調布雙葉中学高等学校 3年)
「次世代チャリティー<JC Let's!!>」
インターネットを用いて、参加者同士がコミュニケーションをとりながら、「自分ができることを提供する」チャリティーを組織化する。インターネットが新たなコミュニケーションツールとして発展する時代背景を的確に捉え、相互扶助を現代的な形で高めるコミュニティ・ビジネスを提示している。

準グランプリ(2作品)

■内倉 健一朗さん(大阪市立天王寺商業高等学校 3年)
「言ノ葉便(ことのはびん)」
■曾田 美佳さん(岡山県立岡山商業高等学校 1年)
「映画ナビ」

審査員特別賞(9作品)

■稲員 裕美さん(代表)(山口県立長府高等学校 2年)
「バスライド」
■鎌倉 未奈さん(代表) グループ名:タオル班(福島県立福島商業高等学校 3年)
「ブッチンタール」
■黒田 彩加さん(代表) グループ名:トマト'S(広島県立呉宮原高等学校 1年)
「バンダー」
■鹿山 大樹さん(京都府立木津高等学校 3年)
「デジタル・レストラン」
■高野 実貴子さん(清真学園高等学校 1年)
「adDICT」
■中村 璃絵さん(代表) グループ名:ピ☆カソ(京都明徳高等学校 3年)
「IC(安心)Children」
■濱崎 雄三さん(代表) グループ名:ヌービー会社(大阪府立柴島高等学校 2年)
「トーキングブッシュ(音声読み上げ機能付き自動販売機)」

第6回(2007年度)入賞作品

ニュービジネス賞 グランプリ(1作品)

■嵯峨 恭子さん(兵庫県立洲本実業高等学校 3年)
「脳活性化?遊園地」
最近流行しているゲームやテレビ番組をヒントに、そのエッセンスをミニ・テーマパークの運営へと応用している。近年の遊園地の経営動向にも言及し、その課題に対応する処方箋を豊かな着想で示している。

準グランプリ(1作品)

■玉田 勇太さん(大阪市立中央高等学校 3年)
「お年寄りに優しい熱中症対策の扇風機」

審査員特別賞(5作品)

■前田 光穂さん(京都府立京都すばる高等学校 3年)
「STANDEN ～長年乗車可能軽自動車～」
■福田 彩夏さん(東京都立荒川商業高等学校 3年)
「RC MUSIC」
■橋田 楓さん(宮崎県立宮崎商業高等学校 1年)
「ラクラク・トレラン」
■加藤 千枝さん(山口県立青嶺高等学校 1年)
「SEA-Shocking Electric Adviser」
■田村 卓(代表)さん
グループ名:STL(山口県立長府高等学校 2年)
「Home パネル」

第7回(2008年度)入賞作品

ニュービジネス賞 グランプリ(1作品)

■榎本 美咲さん(代表) グループ名:CMガールズ(大分県立中津商業高等学校 2年)
「進化する街(セネ・タウン構想)」
■高橋 惠美さん(代表) グループ名:え?<えのじょう>(共愛学園高等学校 3年)
「大学に高校生をどう集めるか?」
■三次 康友さん(清真学園高等学校 1年)
「C.R.O.N.A. ～新聞販売店からの地域再生～」
■沖 奈緒美さん(代表) グループ名:11匹の渡り鳥(広島県立呉宮原高等学校 1年)
「渡り鳥プロジェクト」

審査員特別賞(3作品)

■白石 瞳里さん(代表) グループ名:商業研究部(下関市立下関商業高等学校 3年)
「産業廃棄物「ぶぐの骨」を使った、地域と地球を活性化させる商品の開発提案」
■小林 寛子さん(筑波大学附属坂戸高等学校 2年)
「Dear:Junior high school students」
■添田 修さん(代表)(栃木県立高根沢高等学校 3年)
「地域の隔たりを埋める情報ビジネス」

第8回(2009年度)入賞作品

グランプリ(1作品)

■湯澤 薫さん(清真学園高等学校・中学校 1年)
「音楽療法配信サービス」

準グランプリ(1作品)

■中 有香さん(奈良県立五條高等学校 3年)
「起きたの知らせます。」

審査員特別賞(5作品)

■横川 翔さん(東京都大学付属高等学校 1年)
「壁紙プロバガンダ」
■三上 光さん・深川 瞳さん・藤尾 朱里さん・永井 美邑さん
グループ名:「かあちゃんにとってはね、子供はみんなかあちゃんの子供!!」(広島県立呉宮原高等学校 1年)
「個人情報守るオカン(ヒロミ)」
■御前 春花さん(和歌山県立和歌山商業高等学校 1年)
「色分け DE 分別★」
■桑澤 柚香さん(静岡県立浜松大平台高等学校 3年)
「センサー付障害者専用駐車スペース」
■阪本 綾美さん(和歌山県立和歌山商業高等学校 1年)
「警報機付きベランダ手すり」

審査員特別賞(5作品)

■篠崎 桂さん(代表) グループ名:青空2000(愛媛県立大洲高等学校 2年)
「Hi School 国内交換留学」

第9回(2010年度)入賞作品

グランプリ(1作品)

■志賀 美咲さん(代表) グループ名:CMガールズ(大分県立中津商業高等学校 2年)
「進化する街(セネ・タウン構想)」
■高橋 惠美さん(代表) グループ名:え?<えのじょう>(共愛学園高等学校 3年)
「大学に高校生をどう集めるか?」
■三次 康友さん(清真学園高等学校 1年)
「C.R.O.N.A. ～新聞販売店からの地域再生～」
■沖 奈緒美さん(代表) グループ名:11匹の渡り鳥(広島県立呉宮原高等学校 1年)
「渡り鳥プロジェクト」

奨励賞(3作品)

■白石 瞳里さん(代表) グループ名:商業研究部(下関市立下関商業高等学校 3年)
「産業廃棄物「ぶぐの骨」を使った、地域と地球を活性化させる商品の開発提案」
■小林 寛子さん(筑波大学附属坂戸高等学校 2年)
「Dear:Junior high school students」
■添田 修さん(代表)(栃木県立高根沢高等学校 3年)
「地域の隔たりを埋める情報ビジネス」

第10回(2011年度)入賞作品

グランプリ(1作品)

■野口 雅貴さん(清真学園高等学校・中学校 1年)
「防災セット点検サービス」
配置業のシステムを利用した災害時に備える防災セット(防災袋・非常袋)の点検や取替えを行う新しいビジネスサービス。

準グランプリ(2作品)

■小野 哲さん(岡山県立岡山商業高等学校 1年)
「警報機付き点字ブロック」
■大箸 貴宏さん(静岡県立天竜商業高等学校 2年)
「アイデア調味料入れ」

審査員特別賞(4作品)

■村中 晃輝さん
グループ名:ガンパローズ(愛媛県立三崎高等学校 2年)
「なりきりスタジオ」
■山田 智子さん(広島県立尾道商業高等学校 3年)
「超便利!! 自転車の使用範囲を広めよう」
■水田 伊織さん(愛知県立一宮商業高等学校 3年)
「帽子型ヒエビタ」
■萩原 亜季さん
グループ名:中商ガール(大分県立中津商業高等学校 2年)
「バイバイ乗り過ごし」

第11回(2012年度)入賞作品

グランプリ(1作品)

■湯澤 薫さん(清真学園高等学校・中学校 1年)
「音楽療法配信サービス」

準グランプリ(1作品)

■中 有香さん(奈良県立五條高等学校 3年)
「起きたの知らせます。」

審査員特別賞(5作品)

■横川 翔さん(東京都大学付属高等学校 1年)
「壁紙プロバガンダ」
■三上 光さん・深川 瞳さん・藤尾 朱里さん・永井 美邑さん
グループ名:「かあちゃんにとってはね、子供はみんなかあちゃんの子供!!」(広島県立呉宮原高等学校 1年)
「個人情報守るオカン(ヒロミ)」
■御前 春花さん(和歌山県立和歌山商業高等学校 1年)
「色分け DE 分別★」
■桑澤 柚香さん(静岡県立浜松大平台高等学校 3年)
「センサー付障害者専用駐車スペース」
■阪本 綾美さん(和歌山県立和歌山商業高等学校 1年)
「警報機付きベランダ手すり」

第12回(2013年度)入賞作品

グランプリ(1作品)

■野沢 祥太さん・伊藤 友一さん・小川 卓哉さん・影山 裕紀さん・大羽 巧也さん
グループ名:「豊橋工業課題研究班3」(愛知県立豊橋工業高等学校 3年)
「BBQを便利にするアイデア」

準グランプリ(2作品)

■白坂 素晴さん(大阪商業大学高等学校 2年)
「らくらくレンジフードフィルター」
■松本 夏実さん(岡山県立岡山商業高等学校 1年)
「キョロキョロかっぱ」

準グランプリ(2作品)

■浅見 祐美子さん(広島学園中学高等学校 2年)
「オーダーメイド・ブックストア」
■中山 樹さん・園山 拓実さん・中田 美保さん・西岡 侑希子さん・野本 和歩さん
グループ名:核家族化対策班
(兵庫県立西宮高等学校 1年)
「めぶきの家」

審査員特別賞(2作品)

■後藤 圭介さん(静岡県立伊東商業高等学校 1年)
「ご近所ペット」
■大橋 美月さん(滋賀県立大津商業高等学校 2年)
「災害おたすけナビ」

第10回(2011年度)入賞作品

グランプリ(1作品)

■横林 夕夏さん・吉原 晶穂さん・原 凛凜さん
グループ名:「YAM」(大阪市立淀商業高等学校 3年)
「NEW! 浴剤」

準グランプリ(2作品)

■齋藤 友里菜さん・新村 有己乃さん・奥山 詩織さん・内藤 優衣さん(静岡県立浜松東高等学校 2年)
「地域活性化事業 遊休農地の活用法「ドリームファーム事業」」
■石田 雅人さん(愛知県立杏和高等学校 2年)
「マイマウスJFM」

審査員特別賞(2作品)

■小西 莉加さん・古米 博和さん・中田 夏子さん
(岡山県立高梁城南高等学校 1年)
「節約ポンプ」
■平野 朱華さん(福岡県立筑豊高等学校 3年)
「直方商店街、活性化大作戦!!!」

第11回(2012年度)入賞作品

グランプリ(1作品)

■岡ノ谷 優貴さん
(東京都大学付属中学校・高等学校 1年)
「ザ・スマート駅'sプレス」

準グランプリ(2作品)

■勝崎 実輝さん(静岡県立浜松東高等学校 3年)
「ジップバックス」
■澤木 亜実さん(岡山県立岡山南高等学校 1年)
「みまもりポスト」

審査員特別賞(3作品)

■中沢 可南子さん(長野県塩尻志学館高等学校 3年)
「女性限定宅配サービス」
■清水 結衣さん(愛知県立杏和高等学校 2年)
「お知らせライトマン」
■前田 喜洋さん・富田 宗馬さん・藤井 貴也さん
グループ名:圧縮BOY(愛知県立豊橋工業高等学校 3年)
「簡易型ゴミ袋圧縮装置「吸ってQ」」

第12回(2013年度)入賞作品

グランプリ(1作品)

■野沢 祥太さん・伊藤 友一さん・小川 卓哉さん・影山 裕紀さん・大羽 巧也さん
グループ名:「豊橋工業課題研究班3」(愛知県立豊橋工業高等学校 3年)
「BBQを便利にするアイデア」

準グランプリ(2作品)

■白坂 素晴さん(大阪商業大学高等学校 2年)
「らくらくレンジフードフィルター」
■松本 夏実さん(岡山県立岡山商業高等学校 1年)
「キョロキョロかっぱ」

審査員特別賞(4作品)

■井上 侑紀さん(大阪府立登美丘高等学校 1年)
「リバーシブルマヨ」
■森氏 茉衣さん(大阪府立登美丘高等学校 1年)
「スマイリー☆レインコート」
■高畑 幸歩さん(愛知県立春日井商業高等学校 1年)
「よごれません」
■江連 秋さん(富山県立富山北部高等学校 2年)
「コロコロイヤホン枕」